

わんぱく学園ニュース

平成17年 11月号 No119

山粧ふ秋——。

椿に似て、椿より心なしか淋しく晩秋から咲く花。

ほろほろと散りはじめで咲いていることを告げる花…そう…山茶花(さざんか)の花が咲く頃……。「山茶花や、一重よろしき、柚の家」～垣

この実りの秋、さまざまな活動を通して内面の充実を求めているわんぱく学園の子どもです。

さて「平田ことばを育てる親の会」「平田わんぱく学園」が主催した『山元加津子講演会』には、イベントが多いこの時期にもかかわらず市内外、県外からと多数の方にお越し頂き、大変ありがたく思いました。昨年9月初旬、山陰中央新報に石川県立明和養護学校教諭・エッセイストである山元加津子さんの記事が大きく掲載してありました。

“ありのままの自分を肯定”して下さる山元さんを平田にも呼ぼうという私たち実行委員会の考えに対し、いろいろな分野の方の多くのご支援を賜り実現いたしました。

養護学校などで出会った子どもたちのエピソードを紹介し、ひたむきに生きている子どもたちの姿を、あの優しい口調で伝えて下さいました。つらいことも、悲しいことも温かく包み込むような語りに吸い込まれ、時折目頭が熱くなることもしばしば……。

「人はみんないろいろで生まれてくる。だからこそ、人は人と

出会った時に大切なことに気付き、学び合って生きている。…

一人ひとりの人間が大切で必要である」と。

そう語りかけて下さった、山もっちゃんとの出会いに感謝致します。

講演会終了後、皆さまからお寄せいただきましたご意見ご感想の一部を、勝手ながら紹介させていただきますことをお許し下さいませ。

🍁 声…こえ… 🍁

🍁 お人柄がそのまま柔らかな声になって、胸に染み入るそんな時間でした。また一人ひとりの子ども達とのお話を宝物をとり出すように、幸せな表情で話されていたのが何より印象的でした。山元先生に出会えた子ども達は、本当に幸せだと感じています。「自分が自分であることが、素晴らしい」と言葉で言うのはとても簡単なことですが、それを実感することは難しいと38歳の自分を振り返って思います。大ちゃんの詩を繰り返して読みながら、彼の言葉を通して自分のことを考えさせられました。本当に素敵なお話しをありがとうございました。雪絵ちゃんのメッセージを私も私の周りの人達に伝えていきたいと思います。

🍁 華 〈どりーむの みなさんへ〉演奏、とてもすてきでした。“上をむいて歩こう”の言葉の通り、胸をはって笑顔で歩く、元気をいっぱいもらいました。ありがとうございました。

🍁 山元先生はすごい人だと思う。みんなの心をきれいにしてくれる方ですね。すごく感動しています。障害をもっている家族がいるものですから。今日から考え方がぐっと変わることでしょ。

🍁 華 バンド「どりーむ」の演奏もとても素敵でした。“上を向いて歩こう”まさに「どりーむ」のメンバーも上を向いて一生懸命歩いているんだと思いました。きっと今日の演奏をするために、一生懸命練習を重ねてこられたのだらうと思います。

🍁 実行委員会のみなさま、ご苦労様でした。すばらしいあたたかい会をつくって頂き、感謝致しています。平成12年か13年に出雲市看護短大での講演を聴かせて頂き、それ以来のファンです。私は原田大助君の詩が大好きです。星野富弘さんの詩とも通ずるものを感じています。飾らない素朴な言葉の数々が、こんなにも人の心を打ち、静かな気持ちにさせてくれるとは知りませんでした。私も養護学校に勤務していますが、子ども達にも大助君や富弘さんの詩を紹介しながら、私の気持ちを話すこともあります。このような出会いを与えて頂いた山元加津子先生に感謝申し上げます。

♥ うれしいお知らせ!

去る8月2日～7日、島根県立美術館で開催したわんぱく学園主催の美術展「純粹芸術と子どもたち ～アートは遊び心～」に、県内外から多くの皆さまとの出会いをいただきましたね。その折、松江病院小児科医長 河原仁志先生が、ご友人である作家 清水哲男様ご夫妻とご来場いただきました。その際清水様が作品のスケールの大きさ、子ども達やハンディある人たちの枠にはまらない弾けるような画風に「圧倒されました」と語って下さいました。“あの感動を鹿児島へも…”と思いがけない清水様、河原先生のご配慮で11月2日～3日の両日、「ライブ イン かごしま 2005」——障害者と障害者をサポートする人たちが本音で語り合う会の会場に、国富小学校6年生作 巨大絵画と松江四ツ葉園有志作 抽象絵画(何れも3m×10m)を展示していただくことになりました。会の象徴として、あのタペストリーを——。

わんぱく学園の子どもらの作品を、新たな出会いと感動の輪の広がりへと導いていただいたことに感謝申し上げたいと思います。

◆11月の「わんぱく学園」メニューは、下記の通りです。

11月 6日	スケート遊び(湖遊館)※平田小通級教室共催 滑走料・靴代として100円ご準備下さい (担当) 安食籽 土江継
13日	自由 気ままな旅人にならない? 宍道湖一周!! 準備物:おにぎり・お茶・乗り物代 おやつは学園で準備 (担当) 福田翁 槇野良樹 山口恵子 〔一畑電車雲州平田駅発 9時50分松江行→一畑バス→松江城→バス→JR松江～出雲市→一畑電車雲州平田着?時〕 ※9時40分に雲州平田駅集合してね
20日	おやすみにします
27日	粘土コネコネしてあ・そ・ほ!!(担当) 安食み (斲)おちらと 囲炉裏囲んでの合併鍋(おちらと畑の野菜など) 鍋に入れる物がお家にあったら持って来てね ※7月1日“おちらと”へ直接いらしてもいいですよ

集合時間 9時半 ・集合場所 光人塾前駐車場

《学園の問い合わせ 土江09077745913》〔文責 土江和世〕